

第 6 回大阪市同和問題に関する有識者会議について

1 開催

平成 29 年 3 月 29 日(水) 午後 3 時～4 時 30 分

2 出席者

坂元座長、中尾座長代理、赤井委員、石元委員、神原委員、
谷口委員、西田委員、牧里委員、松浦委員 (50 音順、敬称略)

3 議事及び意見の要旨

(1) 大阪市における人権相談事業について

人権啓発・相談センターの相談体制、相談実績等事例について説明を行った。

(委員からの主な意見)

- ・実際に相談された方々でどのくらいの割合で問題が解決されているのかといったデータが必要だと思う。相談があった時に、人権啓発・相談センターでどこまで対応が可能なのか。そうしたことを説明していくことが重要である。

(2) 「人権問題に関する市民意識調査」について

「人権問題に関する市民意識調査」について、実施内容の概要や今後の詳細な分析に向けた予定、調査結果の概要について説明を行った。

(委員からの主な意見)

- ・この調査は、平成 27 年度に実施したもので、28 年度末までに詳細な分析をして、29 年度からは施策に反映させていくべきだと思うが、取組みへのスピードが感じられない。
- ・大阪府と大阪市の意識調査では、設問が大きく違っており、大阪府の調査に接した市民と大阪市の調査に接した市民とで、感じ方が変わってくる。そういう点は、行政の間で統一したような形のものを考えていくべきではないか。

(3) 「国勢調査を活用した実態把握」について

「国勢調査を活用した実態把握」について分析状況の進捗状況や、今後の予定について説明を行った。

(委員からの主な意見)

- ・今回の実態把握では、対象地域の分析とともに、市全域の平均値から外れている地域を分析し、その地域と対象地域との関係等をみていくことも行うものと理解している。

(4) 「部落差別の解消の推進に関する法律」について

「部落差別の解消の推進に関する法律」について、法律の概要や大阪市の今後の方針について説明を行った。

(委員からの主な意見)

- ・「部落差別の解消の推進に関する法律」が施行されたことについて、周知が重要なので、しっかりと周知をしていただきたい。
- ・この法律の主旨、付帯決議を厳格に守ることをぜひお願いしたい。この法律を拡大解釈して、いろいろな要求がでてきた場合には、大阪市として毅然と対処をしていただきたい。

大阪市同和問題に関する有識者会議委員（平成 29 年 3 月 29 日）

委員氏名	職業名	位置付け
あかい たかし 赤井 隆史	部落解放同盟大阪府連合会執行委員長	同和問題に精通する者
いしもと きよひで 石元 清英	関西大学社会学部教授	同和問題に識見を有する者
かんばら ふみこ 神原 文子	神戸学院大学現代社会学部教授	同和問題に識見を有する者
さかもと しげき 坂元 茂樹	同志社大学法学部教授	同和問題に識見を有する者
さかもと たかよし 阪本 孝義	自由同和会大阪府本部長	同和問題に精通する者
たにぐち まさあき 谷口 正暁	民主主義と人権を守る府民連合執行委員長	同和問題に精通する者
なかお ゆきお ○中尾 由喜雄	全国隣保館連絡協議会事務局長	同和問題に識見を有する者
にしだ よしまさ 西田 芳正	大阪府立大学地域保健学域教育福祉学類教授	同和問題に識見を有する者
まきさと つねじ 牧里 每治	関西学院大学人間福祉学部教授	同和問題に識見を有する者
まつうら ひろし 松浦 弘志	全日本同和会大阪府連合会副会長	同和問題に精通する者

座長 座長代理（敬称略・五十音順）